

令和元年 8 月 2 日
中部地方整備局河川計画課

中部地整ではじめて！ 学会・学生・砂防行政による「溪流点検」演習を実施

土砂災害発生後の二次災害防止や技術的支援を実施するため、長野県南木曾町にて UAV による溪流の調査や、砂防施設の点検の演習を実施します。

1. 概要

国土交通省では、土砂災害発生時において、二次災害防止のため、溪流や砂防施設等について緊急的な調査・点検を実施し、被災自治体に対して技術的な助言を実施しているところです。

5 年前に被災し、復興を果たした長野県南木曾町（梨子沢）において、「溪流点検」演習を実施します。今年度は砂防を学ぶ大学生や、災害時の協定を締結している学会も参加をし、演習を通じて相互の砂防技術力の継承・向上を図ります。

2. 日時・場所

日時：令和元年 8 月 6 日（火）10:00～16:30

場所：長野県南木曾町

10:00 座学	南木曾町役場 2 階会議室
13:00 溪流点検	梨子沢

※午後の溪流点検の取材を希望される方は、12時45分までに、南木曾町役場 2 階会議室にお集まりください。なお、午前の座学は随時取材が可能です。

3. 配布資料

「別紙 1」 （参考） 昨年度、南木曾町梨小沢で実施した溪流点検の様子

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ 長野県木曾合同庁舎記者室

5. 問い合わせ先

国土交通省	中部地方整備局	河川部	TEL：052-953-8148
	総合土砂管理官		島崎 誠
	河川計画課	課長補佐	樫野 誠

(参考：平成30年度)溪流及び砂防施設の点検について実践的な訓練を実施

【実施概要】

- ・日時：平成30年6月28日(木)
- ・場所：多治見砂防国道事務所管内(長野県南木曾町)
座学：南木曾町役場 会議室
現地：梨子沢
- ・講師：国土技術政策総合研究所
- ・参加：中部地方整備局職員 28名
・主に砂防の実務担当者を中心

<主な実施内容>

- ・座学にて緊急点検の考え方、安全管理等の確認
- ・現地(溪流及び砂防堰堤)において点検を実施
- ・UAVを用いた砂防施設の点検及びレーザー距離計等を用いた簡易計測の実習

【座学(専門家からの講義)】



南木曾町 副町長 挨拶



中部地方整備局 挨拶



座学の実施状況

土砂災害の専門家からの講義
(国土技術政策総合研究所)

【現地(溪流及び施設点検)】

UAVを用いた砂防施設の点検



UAVを用いて砂防施設の変状及び堆砂状況を調査し、土砂を捕捉する機能を確認する実習

計測器等を用いた調査



レーザー距離計を用いた砂防施設周辺における簡易計測の実習

溪流及び砂防施設の点検



砂防施設の損傷状況及び溪床様子や溪岸浸食の状況を調査・記録する実習